

第72回 JAMSNET-USA 定例会議団体活動報告

2024年2月15日 木曜日 午後 4:30～6:00

JASSI (Japanese American Social Services, Inc.)

- NY州から Asian American Federation (AAF) を通し、2023年11月と12月に新しいプログラムを行いました。Social Services の助成金からは、個人、ご家族、ご高齢者を対象に Food Pantry やギフトカードを配布し、ご自宅から外出できない方々には Food Delivery を行いました。その他、Hope Against Hate Campaign の助成金から、武道家の本間雅彦先生を講師にお呼びし、護身術のトレーニングを行いました。護身術トレーニングのビデオを JASSI の YouTube にアップいたしましたので、是非ご視聴ください。
- 対面茶話会とリモート茶話会は継続して行われております。

今後の予定

- 対面茶話会とリモート茶話会は継続して行われます。

JB Line

(2024年11月-2月8日まで)

【組織変更】を2024年1月に行いました：

- 1) 日英のサポートライン（担当：渡邊・長谷川）サポートラインは平日10時から4時までですが、メールでいただくご相談は時間外も対応しています。電話対応に特化した研修を受けたボランティアが担当しています。
- 2) コミュニティベース支援（ケースマネジメント）（担当：渡邊・長谷川）ソーシャルワーカーが電話、対面、リモートで相談を受け、解決するための計画を立てます。米国のローカルの支援とつなぎながら、相談者が独立して問題解決できる

まで、共に伴走してまいります。私たちのボランティアがその計画を手伝ってくれるケースも多いです。

- 3) シニア支援（担当：九内・小栗）シニア訪問はシニアの自宅や施設へボランティアが時間と心を込めて訪問します。サポートグループは「わ」の会（おしゃべり）と「歌の会」があります。また今年からシニアフィットネスが始まりました。九内が1月1日からシニア支援の主な担当となりますが、小栗も引き続きサポートグループ中心に支えてくれる予定です。
- 4) (新規)子育て世代の方とお子さんの支援（担当：相原・オッシング）この新しいプログラムは妊娠中を含む親子の支援を提供します。2024年はニーズを測るために交流会を中心に行いますが、将来的には産後支援（産後うつ予防含む）やローカルで活動する子育てグループの支援も視野に入れます。できればすすく会の皆様や Apple Time の皆様などから学ばせていただきながら作っていければと思っています。
- 5) (継続パイロット) 郊外支援（担当：長谷川・オッシング）2023年のパイロット事業を2024年も継続します。今年はボストンよりも西、南のエリアにお住いの方同士をつないでいきたいです。

【当期間の活動】

- 日英サポートライン：担当者の必要カバー時間と研修を明確にし、さらにお役に立てる支援を目指しています。
- コミュニティベースド：MA 以外、メイン州、ニューハンプシャー州、ロードアイランド州などニューイングランド全土からの要請へと広がってまいりました。
- シニア支援：昨年から Zoom シニアフィットネスがパイロットで始まりましたが、定着しましたので JCOP からの助成金をいただきました。有難うございます。コミュニティの5人のエクササイズ講師が交代で行ってくれ、10分ほどの会話の時間も取っています。
- 子育て世代支援：新しく始まりました。3月1日に Zoom での交流会を予定しています（添付）
- 郊外支援：現在、MA 州西での郊外支援の計画を行っています。

- ファンドレージング：この期間に以下のグラントをいただきました。
 - 企業：三菱電機様
 - JCOP
 - JA Community Fund
- 日本・アジア系コミュニティにて：
 - ニューイングランド県人会・新年会に参加：日系人の集まり
 - 日本人会新年会に参加
 - 「フレッド・コレマツ市民の自由と憲法の日」を MA 州で宣言する州議会の集まりに参加
 - ニューイングランド日系企業懇話会総会・新年会に参加
 - モルデン Lunar New Year の集まりに参加

【予定】

5月18日（土）にボストンで行われる AAPI 5K に参加します。Fundraising ですのでよろしければ応援お願いします！わずかでも Tip In していただくと嬉しいです！

https://raceroster.com/events/2024/76132/2024-boston-aapi-5k/fundraising-organization/53990?fbclid=IwAR0aBC9jmLdgcOgxwPIB76UNPzw7fc5E8z7V5Gs_dZYzFNblingNvnjQgCo

皆様本年もどうぞよろしくお願いいたします！



オンライン
子育て応援MeetUp
3/1 (金)20:30～21:30

ニューイングランド各地で出産子育てを頑張る皆さん！
繋がってお話しませんか？

Zoomにて行います

申し込みはこちらから



20:30～ 自己紹介
20:45～ グループ分けトーク1
21:00～ グループ分けトーク2
21:15～ コミュニティ紹介



mail : help@jbline.org

ボストン日本人マタニティサポートグループの活動は、NPO法人JBLINEの子育て世代支援の活動に移りました。

ニューヨークすくすく会・お茶会

(2023年1月～2024年1月分)

すくすく会主催(2023年9月～)

2023年9月24日(日) 心肺蘇生法ワークショップ JAA ホールにて

参加者：15名

対面にて成人と子供の心肺蘇生法、喉に物を詰まらせた場合の対処法についての講座を開催

2023年9月29日(金) 妊婦さんとパートナーのためのプリママ講座 Zoom ウェビナー

参加者：52名

産婦人科医からは妊娠から出産への流れやアドバイスを、小児科医からは出産後について、助産師・授乳コンサルタントからは母子ともに幸せに過ごせる母乳育児の方法等について講義

今後の予定

2024年4月18日(木)妊婦さんとパートナーのためのプリママ講座 Zoom ウェビナー

2024年4月21日(日)心肺蘇生ワークショップ

小児腎臓科専門医、伊徳愛先生による子供の夜尿症、遺尿症についてのオンラインウェビナーを開催予定

助産師主催「お茶会」

「第20回すくすくお茶会～理学療法士が伝える 産前産後の骨盤ケア～」 online webiner

日時:1月23日(月) 10:00am～11:30am

講師:山並絵美 (NY州理学療法士)

参加者:29名

「第 21 回すくすくお茶会～ちょっとゆるめな離乳食講座～」 online webiner

日時:2月28日(火) 10:00am～11:30am

講師:小松佳奈 (助産師 (日本))

参加者:13名

「第 22 回すくすくお茶会～げんきいっぱい親子リトミック～」 in-person event

日時:3月30日(木) 10:00am～11:30am

場所:Greenville Community Church (270 Ardsley Rd, Scarsdale, NY 10583)

講師:Yoshiko Watanabe (ジャズシンガー、ピアノ・リトミック講師)

参加者:親子 15 組

「第 23 回すくすくお茶会～お産の流れと産後の生活～」 online webiner

日時:5月9日(火) 10:00am～11:30am

講師:小松加奈 (助産師 (日本))

宮所明奈 (国際認定ラクテーションコンサルタント、助産師 (日本))

参加者:9名

「第 24 回すくすくお茶会～ベビーマッサージ&骨盤底筋体操～」 in-person event

日時:6月20日(火) 10:00am～12:00am

講師:林里奈 (ベビーマッサージ講師)

吉岡真理子 (フィットネストレーナー)

場所:林里奈講師宅 Eastchester

参加者:親子 9 組 19 名

「第 25 回すくすくお茶会～Halloween おやこ運動会」 in-person event

日時:10月26日(木) 10:00am～12:00am

講師:吉岡真理子 (フィットネストレーナー)

場所:林里奈講師宅 Eastchester

参加者:親子 12 組 24 名

「第 26 回すくすくお茶会～親子リトミック」

日時：2024年1月29日 月曜日 10am～11:30am

場所：Central Park Dance Studio (Scarsdale)

講師：ピアノ講師-渡辺よしこ

参加者：親子12組 25名(双子1組)

「第1～6回すくすくスモールお茶会」 in-person event

助産師による託児付きお菓子教室＋小児科看護師による家庭内での事故予防についての講義

日時:

第1回 1月31日(火)10:00am～1:00pm

第2回 2月27日(月)10:00am～1:00pm

第3回 3月24日(金)10:00am～1:00pm

第4回 4月28日(金)10:00am～1:00pm

第5回 6月02日(金)10:00am～1:00pm

第6回 11月13日(月)10:00am～1:00pm

講師:Yuriko (パティシエ)、山崎三奈子 (小児科看護師 (日本))

参加者:各回親子5組

場所:Les Confiseries de YURIKO 講師宅 (Westchester)

助産師主催「無料育児・母乳相談」

予約制・無料の個別相談事業。相談内容やご希望に応じ、ご自宅への訪問、フォローアップのZOOM相談の他、メールでの対応。

6月以降は助産師の本帰国のため規模を縮小したものの、主に継続ケースに対しメール対応を行った。

フィラデルフィア日本人会

1. ラジオ体操グループの集い

昨年11月17日に、ラジオ体操グループの7名がレストラン Azie で昼食会を行った。いつもと違う対面でのおしゃべりで楽しい時を過ごした。

2. 和の交流シニアコミッティによる英語茶話会

昨年12月13日に、メンバー5名参加のもと、ズームにて第9回英語シニア茶話会が行われた。昔懐かしいクリスマスとお正月の思い出話と、親から贈られたプレゼントについて皆で語り合った。また、日米で趣の異なるクリスマス・ツリーの飾り方、ホリデー・ディナーやプレゼントの交換等についての紹介もあった。

3. 第22回東和エッセイコンテスト授賞式

1月13日（土）オンラインにて第22回東和エッセイコンテスト授賞式を執り行った。

今年度は、中学生部門「新しい友達の作り方」高校生部門「AI時代の豊かさとは」というテーマに対し、これまでで最高の95作品の応募があった。

本年度もご協賛団体、審査員の皆様をはじめ多くの方にご支援いただいた。

今後も多くの中高生に興味と自信をもって、未来ある日米関係の懸け橋となるコンテストにしていきたい。

4. 和の交流シニアコミッティによる英語茶話会

今年の第一回英語シニア茶話会が、1月24日（水）にメンバー5名参加のもとズームにて行われた。

テーマはメンバーの母親で、それぞれの人生にどのような影響を与えてきたかをそれぞれが紹介した。東西を問わず、その当時は母親の主な役割が共通であった。皆さんは今でも母親を尊敬の念で慕っておられた。

5. 年次総会&新年会

2024年1月28日、新年会に先立ち、会場の Merion Tribute House にて新年度の年次総会が開催された。会長の船木真理より 2023 年度の活動および会計報告がなされ、更に 2024 年度に

ついて、会員間の交流と情報の提供などを通じ、フィラデルフィア地域の日本コミュニティ発展に貢献するとの方針が表明された。そしてこれらの行動を行う組織の編成と具体的な活動内

容の案の紹介がなされた。

ニューヨーク邦人メンタルヘルスネットワーク

1 メーリングリストによるメンバー同士の情報交換を常時行っています。メンバー各々の専門分野での有益なウェビナーや文献などの情報、リファララル情報、日本の事情など、様々な情報を共有しています。

2 JAMSNET ホームページの「COVID-19 パンデミック中の心のケア」での無料メール・電話相談を引き続き行なっています。子どもに関する相談は NY 日本人教育審議会教育相談室でバーンズと森が、DVに関する相談は WOMAN KIND の永尾氏が、それ以外の大人の相談は他のメンタルヘルスネットワーク有志で受け付けています。

3 ニューヨーク邦人メンタルヘルスネットワーク会合 1月27日に臨床スキルアップシリーズ第7回目「複雑性トラウマの理解と治療について」と題する3時間半のオンラインワークショップをメンタルヘルス臨床家を対象に行いました。講師には、トラウマの研究と臨床を牽引した Dr Bessel van der Kolk 設立の Trauma Center を含むさまざまな臨床現場でトレーニングを積んでこられたワトキンズ公賀さんをお迎えしました。

大変専門性の高い内容となり、脳科学の知見も含む幾つかの理論、治療モダリティ、技法について、豊富な臨床経験からの症例を使いわかりやすく説明されました。すぐに使える臨床スキルを参加者が練習できるロールプレイもありました。

アメリカと日本から12名のメンタルヘルス臨床家の参加があり、終了後のアンケートでは満足度が5段階のうちの最高点5.0で、感想には「これまで断片的に学んできた内容を包括的に学べた」、「実際の臨床現場で、どのようにこれまで学んだ理論・技法の知識を使うのか大変勉強になった」、「明日からすぐに使えるスキルを学べて非常に役立つ」、「英語で学ばれたことを豊富なご経験も含め、日本語でうまくまとめてくださり、中途半場だった自分の知識、点と点がつながることが多く大変学ばせてもらった」などの声がありました。今後もこのシリーズを長く続けていく予定です。

4 遠方支援チームより福島県での遠方支援活動

11月13～15日に、福島県相馬市で相馬高校、南相馬市で原町第一中学校、相馬農業高校、また大熊町で、会津に避難していて今年から大熊町に戻った大熊町の小・中学校である「学び舎ゆめの森」学園に支援者への支援を目的に訪問しました。相馬高校、相馬農業高校、「学び舎・ゆめの森」学園は継続的に昨年あるいはその前から訪問しているので、支援も継続的なものが提供できています。支援内容は、教師へのコンサルテーションや研修ワークショップが主でした。感想には「一人一人が自ら光を放てるように、教員の意識改革もしながら、一步一步進めていきたいと思いました」、「大変勉強になりました、いろいろ相談できて心強いです」などがありました。

5 メンバーによる主な活動

1月23日 オンライン研修 講師：バーンズ静子氏

文科省の依頼で在外教育機関にこの春派遣される教員を対象にした「海外の特別支援教育」についてのオンライン研修会を行いました（参加者：約500名）。

1月25日 対面とオンラインによるワークショップ 講師：バーンズ静子氏 アップルタイム年次総会で会員対象の「海外の特別支援教育」ワークショップを行いました（多数参加）。

1月30日 対面ワークショップ 講師：バーンズ静子氏 こどものくに幼稚園で保護者対象の「海外での子育て」のワークショップを行いました（参加者：25名）

2月6日 対面ワークショップ 講師：バーンズ静子氏 ニュージャージー日本人学校校にて学校外部の保護者対象のワークショップ「海外での子育て」を行いました（参加者：対面で8名）

折り紙療法協会

2023年11月－2024年1月活動報告書					
日時	場所	イベント名	主催者	メモ	その他詳細、感想など
11月19日 日曜日 13時－13時40分	オンライン ズーム	折り紙ワークショップ オンライン	OTA	インストラクター: カミラ アギーメヤ ス、はやつ あゆみ	ブックレット、ドングリと葉っぱの提供
12月20日 土曜日 11時-11時40分	オンライン ズーム	折り紙ワークショップ オンライン	OTA	インストラクター: 小林利子、その 他参加者	参加者同士による、シンプルな、お気 に入りのモデルの教え合い
1月20日 土曜日 11時－11時40分	オンライン ズーム	折り紙ワークショップ オンライン	OTA	インストラクター: 小林利子、ユンホ ンパーク	2種類のドラゴンのモデルの紹介 参 加者による種々の、西洋、東洋のド ラゴンの形や、意味についての話し 合いの参加
1月22日 月曜日 18時－	オンライン	核禁条約3周年記念 プログラム	平和財団	ゲストスピーカー: 小林利子 折り 紙療法による心の平穏を折って	

Sanctuary for Families

引き続き hybrid にてカウンセリングや法律相談をはじめ様々なサービスを提供。the BxFJC(Bronx Family Justice Center)にあるオフィスでは今月末ごろからから週一でサポートグループ(Common Threads Project) をスペイン語で約六か月にわたって開催予定。これは刺しゅう、そしてその他のアート、治療的なゲームや簡単な体操、トラウマに関する心理教育などを盛り込んでトラウマからのヒーリングを図るもの。

日米ケア活動報告

- 1 サイコセラピストメンバー間でズームオンラインのケースコンサルテーションを毎月提供している
- 2 コミュニティからのレファラル・問い合わせに対応している。

2024年2月 ADA 活動報告書

報告書提出日	2024年 2月6日
団体名	Asians Against Domestic Abuse, Inc.
報告期間	2023年 11月 1日 ~ 2024年 1月 31日

□ アウトリーチ活動、広報活動等

- 新規スタッフ加入と引き続きボランティアの募集(10月から引き続き)
 - 日本人クライアントの増加により新規スタッフを採用、ヒューストンのケースマネジメントは二人体制となる。
 - ボランティアスタッフも引き続き募集を行う。
 - ボランティア応募の反応が良かったが、それを取りまとめる手が回らずボランティアをまとめるボランティアを採用。

- ヒューストン総領事館との研修(1/10)
 - Covid-19パンデミック以降初めての対面での研修となる。
 - 当団体の趣旨及び活動内容を2グループ(計8人)に3時間をかけ説明。領事、理事官、領事館スタッフに実際のクライアントケースを用いて解説を行う。実際のケースを用いる事でより分かりやすい説明になり、先方の理解も深まる。

- ヒューストン総領公邸新年会(1/12)
 - 新年会に来場されたヒューストンに事務所を構える各企業の上層部の方達と顔合わせができた事でADAの周知に繋がる。
 - 今後のファンドレイジングにも役立てていけるであろう有意義な会であった。

- 日本人カウンセラーとの連携
 - 時間が短いことを除けばクライアントの満足度は非常に高い。
 - 必要に応じてカウンセラーと情報・意見交換を行い、非常に密で良好な関係を築いている。
 - また、日本人コミュニティ内で当団体の紹介もしてくれるなど、アウトリーチにおいてもお力添えを頂いている。

□ クライアント対応

- ADAはテキサス州ヒューストン周辺を支援対象としているが、他市や他州から相談が入った場合にも柔軟に対応している。今期は前期同様、他州から当団体を頼って移ってきたケースがあり、生活全般、就労においても必要に応じてチーム対応で支援を進めている。

□ 今後の課題

- DV被害者の避難施設における共同生活のコンフリクト
 - DV被害者シェルターに於いてお互いのクライアント同士で不満が噴出している。知らない者同士が共同生活をする上で避けられない問題ではあるが、改善策として今後ハウスルールを決めて、それに従ってもらうという方法を取る。
 - また他に何か良い方法はあるか、今後引き続きアイデアを練る。

- 前期同様クライアントの子供達への支援
 - クライアントである親への支援を行う中で同じく、もしくはそれ以上に心に被害を受けている子供達へのダイレクトな支援が団体内に存在しない状況を危惧している。
 - 子供の心のケアなどを第三者機関に依頼する事も考慮しているが、クライアントである親達がその必要性を理解していない状況。第三者機関に繋ぐ場合、親の同意を得られる様クライアントに再考を促せるかが今後の課題である。

以上

Apple Time

最近是对面の活動も増え、嬉しいことに以前のような 色々なイベントをおこなうことができるようになってきました。

1) 秋のヘルスフェア「ホリスティックセルフケア：アーユルヴェーダの心と身体を整えかた方」

開催日時：9月15日（金）

参加者： 日系人会会館対面 10人+Zoom 26人

講義とストレッチの体験をハイブリッドで開催。 会員でアーユルヴェーダ・セラピストの久保さんによる丁寧な講演会に多くの方から「とても満足」とのアンケート回答を得た。 一般の参加者が多く、地域貢献 の活動となった。 アンケートの結果も 大半は満足していただけた。

2) ふくしなうとの交流会

開催日時：9月13日（水）

障がい者施設利用者、職員の視察団 23人と会員 6人がランチをしながら日米の福祉事情の違いについて情報交換をした。

3) ニューヨーク・シテイでの子供のイベント

開催日時：9月23日（土） 20名弱会員参加
Intrepid Museum（8:30～11:00）自閉症者向けのイベント参加。
ハドソン川でカヌー（14:00～）

4) NJ 補習校セミナー 「イライラしない子育て」

開催日時：9月23日（土） 9:30～11:00

補習校の保護者対象、補習校副校長も参加してくださり、20人弱参加
アンケート結果 「とても良かった」との意見多数。 お話し会後も残って
質問や意見交換などが続き補習校でボーダーラインで困っている人の助けになったこと
を実感。 会の存在を周知する良い機会となった。入会 申込があった。

5) タグセール

10月18日（水） 11時から12時半

準備 16日、17日 9時半から1時ごろ、（18日 9時から片付け終
了まで）

会員が総出で準備から品集め、販売までして1500ドル弱を売り上げて活
動資金に当てる予定

6) ニューロダイバーシティ・コミュニティ 第26回目定例会

日時：9月30日（土） NY8～10AM 日本（土） 9～11PM

「脳内報酬系回路とドーパミン」 ～やる気の正体から依存の話まで～。

ドーパミンとセラトニン・オキシトシンの時間軸からマインドフルネスに至るまで。
ND視点での人間のある様の理解に繋げてわかりやすく解説をとどけることができ、久
しぶりに喜んでもらえる会になった。

7) 会員の zoom おしゃべり会、対面送迎会

- 日時：9月19日（火） 10～12時位 ZOOM
- 日時：9/21（木）（会員の自宅）
- 日時：9月23日（土） マンハッタンの公園（子供向けイベントのランチ
ピクニックのとき）
- 日時：10月5日（カフェ）
- 日時：10月30日（NJ ネイチャーセンター）

【今後開催予定のイベント】

クリスマス会 12月9日3:00~7:00で会場予約

場所は前回と同じ ハリソン

子供の発表会 (歌、ピアノ、など)

ニューヨーク日本人教育審議会教育相談室

(2023年11月~2024年2月8日) 前回(2023年11月)以降の活動報告をいたします。

1) 無料電話・メール相談

- 電話やメール相談は、パンデミック以前からの内容 (Special Education のシステムに関しての問い合わせ、発達障害の疑い、親子関係やしつけの問題、不登校、学校選び、学校との付き合い方、学習の問題等) が主になっています。
- 通常無料電話相談の他に、「パンデミック中の心のケア」の子どもとその家族への対応を電話とメールで引き続き行なっています。
- 相談者の居住地もニューヨーク近郊にとどまらず、他州からの相談もあります。またアメリカ、日本以外の国からの相談も入ってきています。

2) 面接相談

- 基本的に相談室での面談をしています。ただ、コロナ禍で始めたオンラインの利便性も活用して With Corona の新しい在り方としてご希望によってオンラインでも行っています。

3) ワークショップ等

<ワークショップ>

- 12月5日(火)にニュージャージー日本人学校校にて学校外部の保護者対象のワークショップ「海外での子育て」を対面で開催しました。あいにく天候等の理由で参加者はいませんでした。
- 1月23日(火)に文科省の依頼で在外教育機関にこの春派遣される教員を対象に「海外の特別支援教育」についてオンライン研修を行いました。(参加者:約500名)

- ・1月25日（木）にアップルタイム年次総会にて会員対象の「海外の特別支援教育」に関してのワークショップを行いました。対面、オンラインで多数参加。
- ・1月30日（火）にこどものくに幼稚園で保護者対象の「海外での子育て」のワークショップを行いました。（参加者：25名）
- ・2月6日（火）に、12月に開催できなかったワークショップを行いました。（参加者：対面で8名）

4) その他

- ・11月13～15日に、福島県相馬市で相馬高校、南相馬市で原町第一中学校、相馬農業高校、また大熊町で、会津に避難していて今年から大熊町に戻った大熊町の小中学校である「学び舎ゆめの森」学園に支援者支援で訪問しました。相馬高校、相馬農業高校、「学び舎・ゆめの森」学園は継続的に昨年あるいはその前から訪問していますので、支援も継続的なものが提供できています。支援内容は、教師へのコンサルテーションや研修ワークショップが主になっています。
- ・JCOPのグラントを今年もいただいたことは大変光栄であり、感謝しています。今後の活動に生かしていきたいと思っています。

CJCAT

アップルキッズさんと共同主催で、未就学児向けの音楽とアートクラスを通じた子育てのコミュニティ作りを月一回で帰郷しています。

YM ネットワーク

個々のメンバーの活動が続いております。

ニューヨーク日系人会/JAA

2023年10月ー2024年2月12日

1. 毎月の定期法律相談室（移民法、相続・遺言、諸問題）は電話相談で継続。日々の相談やヘルプを随時行っています。グリーンカードの Renewal、米国籍の方への日本の年金証明作成、ソーシャルセキュリティーベネフィット申請手続き等
2. シニアへのお食事会/敬老会を2023年10月12日、26日、11月9日、12月14日に開催しました。そして、2024年2月8日には日本クラブ・ニューヨーク商工会議所主催の新年シニア会が開催されました。会場での会食とピックアップ・デリバリーで、毎回110個ー130個のお弁当を用意しています。
3. JAA ホールでのカルチャークラス（太極拳、書道、茶道、JAA コーラス）を毎週、そして、アップルキッズ主催の就学前の子供を対象にしたアートと音楽のクラスを灘田篤子さん指導で毎月1回行っています。
4. 第17回秋のヘルスフェアを JAMSNET 共催で、9月8日から10月8日の間、「COVID-19の中、健康で安心して過ごすためには」のもと、高齢者社会福祉：メディケア（JASSI）、日米の年金と日本への帰国（市川俊治）、遺言（ヘレン・イリエ弁護士、滝川玲子弁護士、大谷和彦弁護士）、ホームケア（弓削容子）、国籍（塩崎恵子）や認知症（吉田常幸）、子供の健康（加納麻紀先生）・教育、ヘイトクライムについてのトレーニングや精神面でのサポート（ブロディー愛子、高森英治、窪田絵理）、書道、茶道、句会などの文化クラスなど50プログラムに2018人がオンラインや会場での対面で参加しました。
5. 秋の日本語委員会は10月28日午前10時から12時までZoomの研修会を開催。福井大学語学センターの桑原陽子先生が、「生の教材を使った読む教材を作る：初級レベル中心に」という題の講演があった。
6. 12月8日にJAA116周年記念晩餐会を、ハーバードクラブで、在ニューヨーク日本国総領事森美樹夫大使を始め200人のゲストで開催しました。
7. 大学院生を対象にした本庄奨学金の募集を2月21日まで行っています。
8. 3月11日には3.11コミュニティボランティア活動をホームレスシェルターの the Bowery Mission で行います。

Care the World (ケア・ワールド)

Care the World では海外にお住いの日本人ご家族の生活面、精神面、医療面、教育面でのサポート行っております。

海外出産・育児コンサルタントとして・・・1月には「子どもの心の成長となる言葉かけ」についてシアトルにある日系コミュニティー新聞に記事を書きました。ことばは力があること。大人のことばかけいかにで子どもの心をむしばむことも自信につなげることもできるということを強調しました。どのような言葉かけが実際子どもの心の栄養となるかの例もいくつか載せました。ホームページに記事のリンクを載せました。www.caretheworld.com

カウンセリング室では・・・2, 3歳児のお母様からの相談が集中しました。この時期は体力的には一番たいへんな時期です。ただでさえたいへんなこの時期、海外においてはどうしてもサポートが限られてしまう、国際結婚、外国籍の義理の親との関係に悩む、経済的なリミテーションによる制限、英語力の限界、夫の家事育児への協力が得られない、などで追い詰められている母親をサポートしてきました。

また東京、滞在中に「大人になった帰国子女」のそれぞれのユニークな人生を語るためのワークショップに参加いたしました。帰国子女の多くは自分のつらかった過去、誰にも理解してもらえないだろうという生い立ちに蓋をしています。しかし、語ることで自分を開放することもでき、過去を癒すこともできることをワークショップでは伝えていました。その表現の仕方はさまざまに特にアートを通じてそれを自由に安全な場で表現できると、さまざまなオプションを伝えていました。

医療通訳としては・・・このたび1月に念願かなって医療通訳の国家試験に合格いたしました。過去半年はほとんど試験勉強のため時間を費やしたようなもので、おかげさまで専門である産婦人科、小児科外の分野も勉強する機会が与えられました。最近ではペットを日本に同行するための動物病院での手続き、中絶に関わる通訳もこなしました。勉強を通じて世界の医療通訳の方々ともつながりが持てるようになりました。

Womankind

2023年11月～2024年2月

1. 通常業務—平常通り運営

- a. 電話・オンライン・対面での支援に対応
- b. 就労支援全般—履歴書、就労準備トレーニングなど
- c. ウェルネスプログラム—トラウマからの回復を目指した各種プログラム
- d. 子どもから高齢者まで幅広いプログラム—DV の家庭に育った青少年への支援、高齢者向けの GBV 教育プログラム（研修に参加し、各自自分のコミュニティにて広報活動をする）。高齢者向けプログラムの新規サイクルは3月下旬から開始。年に二回、各8週間。
- e. 寄付—季節ごとに必要な衣類等をクライアントに無料提供している

2. イベント

- a. クライアント向けホリデーパーティ開催（12月9日）のべ200人が来場
- b. 人身取引のプログラム、プロジェクトフリーがAnnual conferenceを開催。今年で11年目。コロナ以降はオンラインにて開催。

3. アウトリーチ（広報活動）

- a. コミュニティカレッジ、ジュリアード音楽院などでの生徒向け広報活動
- b. 市内の関連するエリアのラリーなどに参加。昨年末は犯罪被害者補償制度のプロセスに対する抗議活動に参加。被害者が犯罪被害を証明しなければ補償を受けられない仕組みに対しての抗議活動。

NY de Volunteer

2023年12月～2024年2月

1. Japan Club @ Leaders High School (Japan Foundation NY から日本文化を広めるプログラムとしてグラントを受け、また JAMSNET 及び JCOP からボランティア・スタッフの活動の援助を受けて実現しているプログラム)

11月には2回目の日本食クッキングクラスで健康なちゃんこ鍋を作りました。（スタッフ5人、ボランティア5人、Leaders High School 生徒16人、校長先生参加）

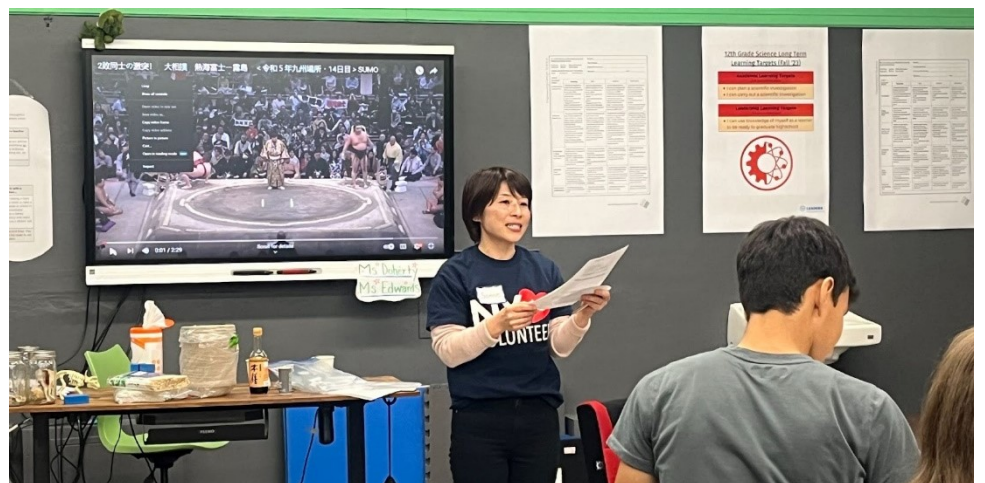
自己紹介のあとは、スタッフが事前に洗っておいた野菜やその他の具材を切っていき、ベジタリアンであったり宗教上の理由で普通の肉が食べられない生徒もいるので、今回作った鍋は野菜ベースにして、鶏肉団子を別の鍋に分けて作りました。



肉団子は

他のテーブルに比べて作業が少ないので楽しんでもらえるか心配でしたが、捏ねたりくるくる丸める作業も真剣に取り組んでくれました。また、ボランティアの方々も、丁寧に教えたり、クイズの時間も担当なさって下さり、生徒との交流を深めてくださいました。

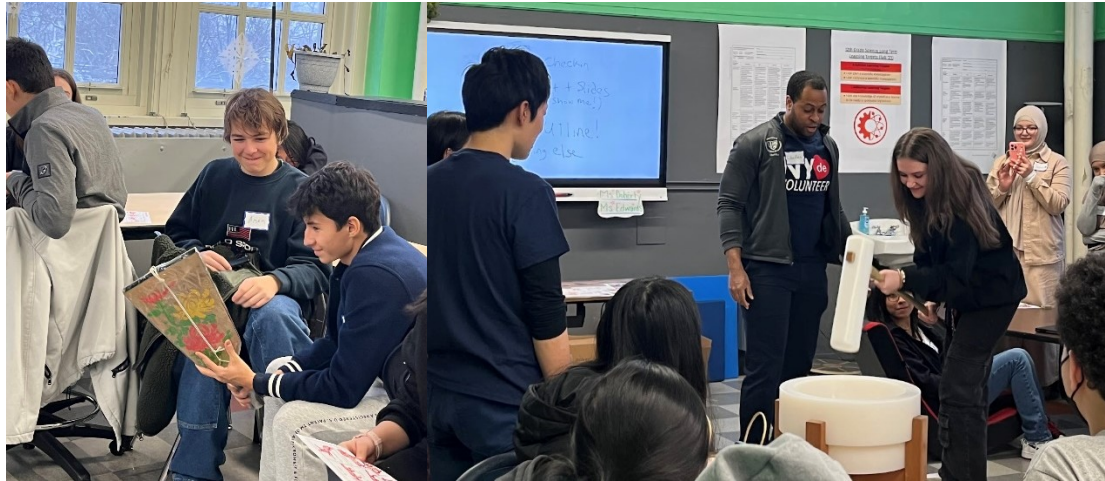
---ちゃんこ鍋クイズ！---



2. Japan Club @ Leaders High School 1月のプログラム

新年なので、お餅つきから盛大に年を明けました。

「明けましておめでとうございます」と少し長いフレーズをボランティアさんのお手本を参考に一人一人練習し、日本のお正月の過ごし方、クイズ・景品を楽しみ、「よいしょ、よいしょ」の掛け声と共に全員参加でお餅つきをしました。初めてのお餅を美味しい!と喜んでくれて、スタッフ、ボランティア7人もやりがいのある日となりました。







3. 日本語を学ぶ大学生を援助するチャットクラブ：

コロンビア大学及び NYU の依頼で行われている日本語会話を援助するプログラムは、この期に 5 回行われ（一度対面、その他 online）合計 46 人のボランティアの方々に協力願いました。

4. 2月13日の Leaders High School での Japan Club（お琴の演奏と簡単な練習と茶道の手ほどき）は、雪の為学校閉鎖で、3月に延期されました。 --以上--

もみの木

2023年10月～2024年2月7日までの活動報告

子育てグループ

〈親子お話会〉 第1、3火曜日

午前 10:30 から 1 時間程度

手遊び・触れ合い遊び・わらべうた遊び・絵本・リトミック・人形劇・パネルシアターのお話会やクラフトの時間と外遊びの時間を持ちながら、保護者同士のつながりが持てるようおしゃべりを楽しみながら、お弁当をいただき解散

開催日 参加子供人数

1 1月7日 (子供9人)

1 2月5日(子供10人)
1 2月19日(子供10人)
1月16日 悪天候のためキャンセル
2月6日 (子供16人)

〈図書の貸し出し〉

引き続きメリーランド州のたんぽぽ学園日本語幼稚園・小学部低学年に貸出し 赤ちゃん絵本貸出あり

〈中学生・高校生日本語ボランティア〉 日本語でお手伝いの必要のあるグループや個人を対象に、日本語で読み書きなどの対応が可能な中学生・高校生のお手伝いを送るサービス。中高生は、ボランティアサービスの時間を得て、カウンティに提出することができる。

2023年11月11日から2024年2月3日まで

11人の中高校生が参加 延べ時間数 293時間のボランティア時間

〈コミュニティビルディング〉 14家庭が参加

12月30日 年末お餅つき大会

持ち寄りランチ+お餅あんこ+きなこ+醤油餅+各家庭でもち米を持参し、新年用に持参したもち米を付いて持ち帰る 次回にむけて、鏡餅づくりをプログラムに入れる

〈子育てグループ今後の企画〉 引き続き企画中

お母さん方のセルフケアをテーマとして、1日セルフケアの時間をとれるような日をつくる。

・フィットネスの時間 (会場、音響、フィットネスインストラクター) ・マッサージ (マッサージ師、気功師、アロマセラピスト) ・おしゃべりタイム (リフレッシュメントを用意)

ひなたぼっこ会

メリーランド州ポトマックを拠点に、スペシャルニーズやグレーゾーンのお子さんを持つ保護者の方、またはこの分野に興味を持つ方が日本語でアメリカの特別支援教育、医療福祉サービスの情報交換をしたり、お互いの経験からの学び合える場として活動している専門家によるサポートグループ

〈今回の活動報告〉

2023年12月 メンバーランチョン

2024年1月 対面とオンラインのハイブリッド テーマ 「発達を促す運動と遊び」

2024年2月 オンラインゲストスピーカー 菅井明日香先生 「ある日本の一教員のつぶやき 日本の今の支援学級の様子」

もみの木シニアサポート

〈ランチ会〉

日本人または日系人の方で要介護とメモリーケアにお住まいのシニアに日本食ランチを持って月に1度訪問。日本語を話す方々に、日本食を食べ、を集め、日本語での会話や歌を歌い楽しい時間を過ごしていただく。

11月22日感謝祭3名

1月1日おせち料理7名

2月2日96歳のお誕生会参加者8名

〈シニアホームへお弁当の配達サービス〉

月に1度、日本食ランチを希望されるシニアの方々に電話で注文を受け、もみの木でまとめて注文をし、配達をする宅配サービス。お惣菜とデザートは和菓子を毎回ボランティアが手作りしてお弁当と一緒に配る

12月1日お弁当18食 + お惣菜 おでん + 和菓子 カステラ

2月2日お弁当14食 + お惣菜 蓮根のはさみ焼き、里芋団子 + いんげんの胡麻和え

以下、欠席の団体からの報告です。

BCネットワーク

2023年の活動記と2024年の活動予定

昨年2023年にYouTubeに掲載したBCnetworkの3つの教育的イベントの動画のサイトを送らせていただきました。ご自分の治療法に関係あるトピックがある場合は、

[BCnetwork YouTube Channel](#) から、自由にいつでもご覧になっていただけます。

では、今年 2024 年も皆様方にとって、去年より良い年となり、今の治療がうまくいくことを願っています。それぞれの講師の[ブルーの議題をクリック](#)して頂きますと、YouTube に変換します。

2024 年新規の活動として、2024 年 1 月から、日本国内における教育的セミナーを患者対象に開催する“草の根乳がん団体”に対し、一定程度の金銭的寄付を行う活動を開始しました。

メッセージの要点

- BC ネットワークは、乳がんに関する教育イベントを開催し、動画を YouTube に掲載しています。
- 2023 年に開催された 3 つのイベントの動画を公開しました。
- 秋 11 月の西海岸のイベントでは、同時に乳がん医師をリーダーとして、患者、経験者のサポート歓談会も開催しました。
- 全米で開催されるイベントは、地域に合った内容を議題としています。
- 大きく宣伝はしていませんが、去年は、12 名の新規に乳がん罹患した方々から連絡が NY と LA 近辺にあり、各地のヴォランティアーの数名にメールと電話にて対処しました。
- 2024 年も、乳がんの治療法やその関連について、著名医師の方々に講演をして頂く予定です。

<第 14 回日本人乳がんシンポジウム@イーストコースト・サウス>

開催日：2023 年 4 月 30 日

■ 基調講演：高部 和明医師（乳腺外科主任教授・ローズウエルパークがんセンター）

“乳がんと宣告されてしまったら～米国の標準乳がん治療～”

■ 講演：常盤 真琴医師（一般婦人科助教・コロンビア大学病院）

“あなたも子宮からの異常出血に悩んでいませんか”

■ 経験者講演：井村典子さん（乳がんサバイバー・キャラ弁アーティスト）

“乳がんの再発：私はどうやって乗り越えたか”

<第4回乳がん早期発見啓発セミナー@ウェストコースト・ハワイ>

開催日：2023年11月4日

■ 基調講演：上野直人医師（腫瘍内科医・ハワイ大学がんセンター長）

『乳がん個別化治療をあなたに』

■ 講演：山内英子医師（乳腺外科医・ハワイ大学がんセンター）

『あなたに合った乳がん手術』

■ 経験者によるキャラ弁作りプレゼン

キャラ弁作り！『乳がんで落ち込むより、幸せな時間を作ろう』

<第3回乳がん治療情報セミナー@ジャパン>

開始日：2023年12月3日

■ 中村清吾医師（昭和大学ブレストセンター長/昭和大学ゲノムセンター長）

[<乳がん治療戦—最新のゲノムを知りたい>](#)

■ 大野真司医師（相良病院院長・さがらウイメンズヘルスケアグループ）

[<Shared Decision Making: 医師と患者で治療法を一緒に決めよう>](#)

■ 土井卓子医師の質疑応答（鎌倉湘南記念病院、ブレストセンター長）

[<土井卓子先生による中村先生と大野先生への質疑応答>](#)

■ 野北まどか氏（経験者・一般社団法人がんと働く応援団・共同代表理事）

[<私の遺伝子検査経験談>](#)

<2024年の予定 教育的乳がんセミナー>

恒例通り、春と秋にイーストコーストとサウスの乳がん教育的イベントと

秋にはウェストコーストとハワイを含む教育的乳がんイベントを開催します。

4月のセミナーでは、初めてダラスをライブ会場として開催いたします。

また講師は未定ですが、11月末もしくは、12月初めに定例の日本国内対象の乳がんイベントを開催いたします。

1. 2024年 第5回日本人乳がんシンポジウム@イーストコースト・サウス

開催目的：米国在住の日本人女性に、乳がんや婦人科系の疾患について、より良く理解をしてもらい、罹患してしまった時には適切に対処できる様に基本的な乳がんの情報を理解してもらいたい。そして、最高の医療を受けるための情報を米国在住の日本人医師講師をお迎えして、教育的シンポジウムを開催することで、発信したいと思っています。

開催日: 2024年4月28日（日）

参加費: 無料

時間: * 南部時間 12時-3時（ズーム、午後11時15分よりオープン）

* 東部時間 午後1時-4時（ズーム、午後12時15分よりオープン）

ライブ会場: the seminar room at Dallas Japanese Association

(4101 McEwen Rd, Dallas, TX 75244)

後援: 在ヒューストン日本国総領事館（申請中）

協力: ダラス日本人会

協賛: 日本人医師会

協力団体: DJCW (ダラス日本人キャリアーウーマンの会)

司会: 久下 香織子キャスター (FCI-NY)

***ダラス会場から:**

講演: 常盤 真琴医師 (一般婦人科準教授・コロンビア大学病院)

”がんの予防に使える 避妊法”

***オンラインから:**

基調講演: 高部 和明医師 (乳腺外科主任教授・ローズウエルパークがんセンター)

“乳がんの最新の治療法と遺伝子検査”

経験者トーク: 山本 眞基子 (BC ネットワーク創立者・代表)

”38歳で突然乳がんに！どうやって早期発見に

2. 第5回 乳がん早期発見啓発セミナー@ウェストコースト・ハワイ

開催日: 2024年9月29日(日)

フォーマット: オンラインと2カ所のライブ講演会 (ロサンゼルスとシリコンバレー)

時間: 12:30~16:00(PST) (ズームを開催時間の30分よりオープン)

: 9:30~13:00 (GMT-ハワイ時間)

会費: 無料

会場: 1) Miyako Hybrid Hotel in Torrance (21381 South Western Ave, CA)

2) Mountain View Community Center, Mountain View, CA9

(201 S Rengstorff Ave, Mountain View, CA 94040)

主催: BC ネットワーク (Young Japanese Breast Cancer Network)

共催: BC シスターズ (シリコンバレーのキャンサーサポートグループ)

司会: 久下香織子キャスター (米国フジテレビ)

後援: 在ロサンゼルス日本国領事館 (仮)

協力: ニジヤマーケット

講師: 山内照夫医師 (腫瘍内科医・ハワイ大学がんセンター腫瘍内科部長)

講師: 山内英子医師 (乳腺外科医・ハワイ大学がんセンター乳腺外科部長)

講師: 岡本 FOX 聡子医師 (放射線科医.聖マリアンナ医科大学 放射線診断・IVR)

以上 19 団体から報告